

令和4年度 第1回 三者協議会 議事録

日 時： 令和4年6月20日（月）23日（木）24日（金） （持ち回り審議）

出席者： 会長 畿央大学教育学部長・大学院教育学研究科長
委員 保護者代表 広陵町西第二幼稚園保護者代表者
保護者代表 広陵町西幼稚園保護者代表者
広陵町けんこう福祉部 認定こども園準備室長
広陵町西第二幼稚園 園長
冬木学園 畿央大学教授
冬木学園 法人・大学総務部 係長
広陵町 広陵町西幼稚園 園長（会長要請により出席）
事務局 広陵町けんこう福祉部 認定こども園準備室
冬木学園事務局 法人総務部部長
冬木学園事務局 法人総務部課長

議事内容

1) 畿央大学附属広陵こども園募集要項について

畿央大学附属広陵こども園の2023年度募集要項（1号認定）及び諸費用について学園事務局より説明された。

入園願書については畿央大学附属広陵こども園ホームページよりダウンロードまたは畿央大学・広陵町こども課で紙媒体を配布する。入園願書は2022年8月31日（水）締切、ただし広陵西幼稚園及び広陵西第二幼稚園在園児は先行で受付2022年8月26日（金）締切とすることが説明された。また、入園選考に関係しないが保護者面談を9月上旬に実施し、応募者多数の場合、抽選による選考とすること（ただし広陵西校区居住者は優先）が説明された。選考結果は9月中旬に郵送にて通知する。

（広陵町）

- ・募集要項については公私連携幼保連携型認定こども園設置及び運営に関する協定書に基づき広陵西校区居住者を優先としていることを確認した。
- ・定員に近い数の園児を入園させると思うが、途中入園を希望する園児も受け入れ可能な体制を取っていただきたい。

引き続き、諸費用について学園事務局より説明された。保護者負担額として、教育充実費月額8,000円、給食費月額6,500円、新年度準備金年額10,000円、バス利用料（利用者のみ）8,000円、指定服は実費、その他預かり保育等の費用について説明された。

（広陵町）

- ・教育充実費の月額8,000円に関して、高額であると感じる。公私連携ということで、閉園する公立幼稚園2園の受け皿となることを期待していたが、様々な所得層の住民がいる中、費用を支払えない住

民が出てくる懸念があるので減額を検討されたい。

(冬木学園)

⇒こども園が地域に根差すよう継続的に運営するために収支計画をもち最低限で設定した金額である。

公私連携法人の指定申請の際に記載した保護者負担金と給食費に近づけるよう努めて設定した。

我々としては地域に根差したこども園であり続けたいし、こどもにとっての生活の場として、質の高い教育保育を提供していきたい。そのために必要な費用として理解していただきたい。町として何らかの手当はできないか。

(広陵町)

- ・地域内に他の選択肢がない状況で通えないこどもが出てくる恐れがあるが、他の公立園で受け入れることも現状では困難であるとする。また、補助金については「何故この園だけ補助するのか」という話になるので補助金を出す理由が見当たらない。
- ・給食費の月額 6,500 円については、副食費 4,500 円の減免世帯でも 2,000 円の負担となるし、公立小学校、中学校が 5,000 円以下という状況と比較しても高いとは考える。ただし、既存園では弁当持参、おやつ代月額 1,000 円が掛かるという現状を考慮すると何とか理解できる範囲かと考える。
- ・バス利用料については、日額に換算すると高いが、利用者の選択制ということであれば説明は可能と考える。
- ・新年度準備金については、その費用が教材費に充てられるならば、月額 1,000 円以下であり、絵本代等その他の費用が不要なのであれば、教材が充実するという理由で説明可能な範囲かと考える。
- ・その他の費用（預かり保育、延長保育、時間外保育）については、個々には公立と比べて高いものもあるが、保護者からみると利用しやすいものもあり、理解は得られると考える。

(保護者代表)

- ・今の制服は使用できるということだが、毎朝園に到着したら体操服に着替えているが、こども園になったらどのような方法になるのか。

(冬木学園)

⇒現在の制服等を使用可とするのは、保護者負担の軽減が主な目的である。着替えをどうするかといった細かなルール等は未定だが、既存園での生活の流れについても今後ヒアリングし、こども園の生活スケジュールの計画に活かしたいと考えている。

(幼稚園)

- ・教育充実費について、「専門講師招聘費用など」となっているが、既存園では掛からない費用なので、内訳についてより具体的な説明が必要ではないか。
- ・保護者はやはり必要となる費用の部分に関心がいくだろう。現在と比べると高いと感じてしまう。
- ・バス利用者は、利用頻度や居住地がそれぞれ異なると思うが、利用料は一律なのか。
- ・新年度準備金は教材費用などの名目で毎年同じ金額を徴収するということが、各年齢で教材内容や使用量も異なると思うが、同じ金額を徴収するのか。
- ・保護者は自分の子供について何号認定と意識しているわけではないので、保護者説明会では分かりやすく説明してあげてほしい。
- ・今の園に良さを感じて通わせている保護者は、こども園になることで現状がどのように変わってしまうのか？という不安を抱えていると思う。教育内容についても丁寧に説明してほしい。

- ・ PTA について関心をもつ保護者が多い。PTA はあるのか。

(冬木学園)

- ⇒ 諸費用部分に関して、先日行った広陵町認定こども園準備室との三者協議会において、広陵町からもご意見をいただいている〈具体的内容を紹介〉。
- ⇒ 資料には認定別の情報が混在しており、分かりにくい部分があると思うので、保護者説明会では既存園の保護者様向けの資料を別に作成する。
- ⇒ こども園側だけで決定できることではないので、保護者の皆様と相談しながら計画する。現在の各園の PTA 活動を引き継ぐ形でできればよいと考えている。会費も現在の各園の会費をベースにできればと考えている。

(保護者代表)

- ・ 教育充実費について、公立と私立とは違いがあるとしても、正直 8,000 円は高いと思う。
- ・ 給食費については、小学校でも月 4,500 円であり比較すると高いが、公立の場合は町からの負担もあるのだろうし、自分の子供が食べるものでもあり、業務委託ではなく栄養士や調理員を直接雇用して自園調理でされるということであれば納得できる部分もある。
- ・ バスについては、自家用車で送迎も可能ではあるが、車に乗れない人もいるので利用したい人はいると思う。バスのルートは決まっているのか、個々に自宅の近くまできてくれるのか、何か所か集合場所を決めてピックアップするのか等を知りたい。

(冬木学園)

- ⇒ 教育充実費については、その具体的な内容(教育をより充実させるための専門講師の招聘等)について説明をさせていただき、通園バスのルートやピックアップの方法については、これからご意見を伺い検討することが説明された。

(幼稚園)

- ・ 制服について、現在は、毎朝園に到着したら体操服に着替えるという指導をしているが、こども園では、制服がなくそのまま着替えないので今までの方法と変われば子供たちが混乱しないか。
- ・ こども園が開園して半年くらいは、まだ園庭などが工事中なので、1 号認定の子供は同じ時間帯に一齐に登園が集中するので送迎の車や登園してくる園児が混雑しないか心配である。
- ・ 西幼稚園区域の園児は、小学校になれば遠い距離を歩いて通学しなければならないので、今後のことを思うとできれば 5 歳時になれば自家用車や通園バスを利用しながらも、徒歩での通園も経験できるとよいと思う。
- ・ 預かり保育は現在よりも利用時間が長くなるので保護者の利便性は高まると思う。
- ・ 募集要項に記載されている何号認定という記載が保護者には理解していない方もいるのでわかりやすく説明してほしい。

(冬木学園)

- ⇒ 園長からいただいた上記の質問について、今後学園内で検討させていただくことを説明させていただき、募集要項の認定別の表記については、保護者様にわかりやすい資料を作成することとした。

以 上